



クラスの様子【7月号】



りすぐみ 今月の目標

『体調管理に気を付けながら、夏ならではの遊びを楽しむ。』

6月からひよこ・りす組の保育参加が始まりました。お母さんやお父さん、おばあちゃん…と園でお家の人と一緒に過ごす時間は、子ども達にとって特別な時間だったかと思います。保護者の方には、自分のお子さんだけでなく、クラスの子も達とも関わってもらい、手洗いの援助や給食の配膳等、保育士としての体験もして頂きました。子ども達の中には、お友だちのお母さんを「せんせー！」と呼び、普段は自分で給食を食べている子が「あーん」と口を開いて食べさせてもらったり、抱っこをしてもらったりと甘える姿がとてかわいらしく感じました。こうして、色んな人と親しみを持って関り、自分の感情を表現することは、とても大切な事だと思いました。又遊びや食事の様子で、家庭と園での姿の違いを見てもらえたり、私たちも保護者の方とゆっくりお話しをする中で、子ども達の新たな一面を知ることが出来、貴重な時間を過ごさせて頂きました。お忙しい中ご参加頂きありがとうございます。引き続き7月からもよろしくお願ひ致します。6月に1名、7月から1名ひよこ組に新しいお友だちが加わりました。今年の夏は又一段と暑くなる予報ですが、夏ならではの遊びを安全面に十分注意しながら楽しみ、健康観察をしっかりとしていきたいと思ひます。(坂)



うさぎぐみ 今月の目標

『水の心地良さを感じ、様々な形で水遊びを楽しむ』

6月の梅雨の合間の晴れた日には、思いきり泥んこ遊びや水遊びなどの外遊びを楽しんでいます。泥んこ遊びでは、はだしになって手や足で泥の感触を味わったり、友達と一緒にご飯やケーキなどいろいろなものを泥で見立てて作っています。泥んこ遊びによって、子ども達は五感を使い自然物に触れ、体験することにより感性や知性を育むことを大切にしています。水遊びでは、気温が高い日に地面に冷たい水をかけると一瞬で暖かくなるのを実際に手で触り「なんで?」「どうして?」など不思議に思ったり、新しいことへの好奇心は旺盛で、目をキラキラさせています。また、自分で帽子が被れるようになってきて、出来なくて保育士に「てつだって!」と言葉で助けを求める姿も見られ、最近では、自分のエプロンを取り、おしぼりをトレーに置き、そのトレーを自分の席まで運ぶことを取り入れました。一人一人のペースに合わせて見守りながら、自分でできた達成感や楽しさを味わえるよう保育していきたいと思ひます。(小松)



以上児 今月の目標

『水遊びやプール遊びなど夏ならではの遊びを楽しむ、心地よさを知る。』

気温の高い日も増え、少しずつ夏の暑さを感じられるようになってきました。暑い時には、衣服を調整したり、しっかり水分補給をしたり、日陰や室内で身体を休めたりと、熱中症対策も十分しながら毎日楽しく過ごしています。戸外では運動遊びを楽しみ、鉄棒やうんてい、キャッチボールなどに繰り返し挑戦し、できることが少しずつ増えてきました。また、宝探しなどルールのある遊びにも楽しんで取り組むことができ、保育士が隠したものを一生懸命探したり、年長児を中心に「つぎはかくしたい!」と役割を交代しながら楽しむこともできていました。「またしたい!」「あしたもする!」と言う子どもたちの声を大切にしながら日々の活動を考えていければと思っています。7月からはプール遊びが始まります。衣服の着脱の仕方、脱いだ服の片付け方など丁寧に伝えていき、自分のことは自分でできるように見守っていききたいと思ひます。(平塚)

